入札公告の訂正

平成29年9月21日
契約担当役
国立大学法人名古屋大学
財務担当理事　木村　彰吾

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23

○第14号

1　掲載日　平成29年8月28日付（号外政府調達第162号）

2　訂正内容

26ページ1段目の入札公告第14号「走査型多光子励起顕微鏡システム　一式」について、1⑷中、借入期間の「平成30年3月1日から平成35年3月31日」を「平成30年3月1日から平成34年3月31日」に、5⑷中、「From 1 March, 2018 through 31 March, 2023」を「From 1 March, 2018 through 31 March, 2022」にそれぞれ訂正します。

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

平成29年9月21日
契約責任者　日本郵政株式会社
代表執行役社長　長門　正貢

◎調達機関番号　431　◎所在地番号　13

1　掲載日　平成29年9月14日（号外政府調達第175号）

2　訂正内容　15ページ4段目、公告番号第4号の入札公告中、1の⑹について、「使用する主要な資機材」中、「コンクリート約79,000㎥」を「コンクリート約7,900㎥」に訂正します。

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

平成29年9月21日
日本年金機構本部　調達部長　影内　聡志

◎調達機関番号　428　◎所在地番号　13

1　掲載日
平成29年9月1日（号外政府調達第166号）

2　訂正内容

第59号41ページ2段38行目「⑵調達等件名及び数量「特定期間・特例追納制度のご案内」の作成及び発送準備業務　予定数量598,000件」を、「⑵調達等件名及び数量「特定期間・特例追納制度のご案内」の作成及び発送準備業務　予定数量971,000件」に訂正する。

42ページ1段30行目「⑶ Nature and quantity of the services to be required: Making, sorting and pre-mailing business for the announcements of the additional payment system of the exemption law, approximately 598,000」を、「⑶ Nature and quantity of the services to be required: Making, sorting and pre-mailing business for the announcements of the additional payment system of the exemption law, approximately 971,000」に訂正する。

入札公告の取消

平成29年9月21日
国立大学法人琉球大学長　大城　肇

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　47

○第3号

平成29年8月1日付け（号外政府調達第144号46ページ）掲載の入札公告第3号―1「病理切り出しシステム　一式」を取消します。

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年9月21日
国立大学法人新潟大学長　髙橋　姿

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　15

○第5号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14、27

⑵　導入計画物品及び数量　新潟大学総合情報ネットワークシステム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　平成30年度3月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　本学では、総合情報ネットワークシステムの構築が平成25年度に行われ、学内の教育・研究上必要不可欠なネットワーク接続サービスを提供している。しかしながら、サイバーセキュリティ基本法制定やサイバーセキュリティ対策強化への国立大学法人に対する社会要請を考えると、従来の単純な高速で安定なネットワークの構築・運用だけではなく、より一層のセキュリティ強化が必要不可欠である。そのため、本調達は、「サイバーセキュリティ対策強化」を重点的なキーワードとして、行う。現在、本学で考えている重点項目は、i）365日24時間ネットワークセキュリティ監視・対応体制の構築（外部ＳＯＣと連携）、ii）Ｃ＆Ｃサーバ等への外部通信や情報漏洩の速やかな遮断、iii）インシデント発生端末のネットワーク遮断（自動遮断不可）、iv）ＩＰアドレス管理の集約・厳格化である。

導入を計画しているネットワークシステムは、基幹ネットワークスイッチ、部局エリアスイッチ、認証フロアスイッチ、学外接続用セキュリティシステム、ＩＰアドレス管理システム、ネットワーク管理・監視システム、無線ＬＡＮシステムで構成される。本学は、主に、五十嵐地区と旭町地区の二つに分かれているので、キャンパス間接続を考慮すること。また、学外接続用セキュリティシステム（ＳＩＮＥＴに接続）の学外データセンタ（ＳＩＮＥＴノード）設置による、2キャンパスを統合したマルチホーム環境の実現提案は、特に、関心がある。駅南地区、佐渡地区、村松地区、新通地区の遠隔地キャンパスのネットワーク接続（回線は別調達）も、本調達で行う。

Ａ　基幹ネットワークスイッチ
ａ　同一キャンパス内は10Ｇｂｐｓ以上の速度で接続すること。
ｂ　キャンパス間は2Ｇｂｐｓ以上の速度で接続すること。
ｃ　ＶＬＡＮ機能を有すること。

Ｂ　部局エリアスイッチ
ａ　基幹ネットワークスイッチと10Ｇｂｐｓ以上の速度で接続すること。
ｂ　Ｌ3機能を有すること。
ｃ　ＶＬＡＮ機能を有すること。
ｄ　バーチャルスイッチ等の機能を用いて、スイッチの台数を減らすこと。

Ｃ　認証フロアスイッチ
ａ　部局エリアスイッチと10Ｇｂｐｓ以上の速度で接続すること。
ｂ　全てのポートは1Ｇｂｐｓ以上の速度で接続できること。
ｃ　認証サーバと連動した認証機能を有すること。
ｄ　全てのＰＣからのユーザ認証が可能であること。
ｅ　ＭＡＣアドレス認証機能を有すること。
ｆ　既設研究室用スイッチ等の配下からの認証も行うこと。
ｇ　1つのポートに複数のＶＬＡＮを重ね合わせできるＭＡＣアドレスベースＶＬＡＮ機能を有すること。
ｈ　バーチャルスイッチ等の機能を用いて、スイッチの台数を減らすこと。
ｉ　認証サーバを有すること。

Ｄ　学外接続用セキュリティシステム
ａ　学外接続用バリアネットワークを構築すること。
ｂ　ファイアウォールでのアクセス制御を行うこと。
ｃ　ファイアウォールとウイルスゲートウェイとの連携を行うこと。
ｄ　セキュリティ監視装置を有し、外部ＳＯＣによる遠隔監視・遮断が可能であること。
ｅ　ＶＰＮ接続可能であること。
ｆ　アクセスログを一定期間保存し、インシデント発生時に該当ユーザやアクセス先を容易に検索できること。
ｇ　セキュリティインシデント対応を速やかに行えること。

Ｅ　ＩＰアドレス管理システム
ａ　ＤＨＣＰ機能を有すること。
ｂ　ＩＰアドレス管理のためのデータベースを有すること。
ｃ　ウェブベースのＩＰ・ＭＡＣアドレス管理ツールを有すること。

Ｆ　ネットワーク管理・監視システム
ａ　ネットワークの管理が可能なこと。
ｂ　ネットワークの監視・ログ収集が可能なこと。
ｃ　ログサーバを有し、ネットワーク機器のシスログ、アクセスログ、認証ログの保存・管理が可能であること。
ｄ　遠隔保守が可能なこと。

Ｇ　無線ＬＡＮシステム
ａ　無線ＬＡＮコントローラにより、全てのアクセスポイントの一括管理が可能なこと。
ｂ　認証フロアスイッチと連動し、ユーザ認証が可能なこと。
ｃ　無線ＬＡＮと同様に有線ＬＡＮ認証機能を有すること。
ｄ　ＰＣだけでなく、可能な限り多くの携帯端末が同時に接続できること。
ｅ　電波干渉を検知する機能、周辺の電波状況に応じて電波強度・チャンネルを自動設定する機能を有すること。